

平成21年第13回東大和市議会市財政の状況に関する調査特別委員会記録

平成21年12月14日（月曜日）

出席委員（8名）

委員長	森田憲二君	副委員長	二宮由子君
委員	西川洋一君	委員	粕谷久美子君
委員	関野杜成君	委員	石川庄太郎君
委員	尾崎信夫君	委員	御殿谷一彦君

欠席委員（なし）

委員外議員（1名）

6番 中村庄一郎君

議会事務局職員（5名）

事務局長	石川和男君	事務局次長	桜井輝幸君
議事係長	小島裕治君	主事	新井利恵君
主事	指田弘安君		

出席説明員（なし）

会議に付した案件

(1) 市財政の状況について

午前 9時31分 開議

○委員長（森田憲二君） ただいまから平成21年第13回東大和市議会市財政の状況に関する調査特別委員会を開会いたします。

○委員長（森田憲二君） 市財政の状況について、本件を議題に供します。

本件につきましては、前回の委員会で報告書案について御協議をいただき、「むすびにあたって」の部分を除いて御了承をいただいたところであります。

また、「むすびにあたって」の部分につきましても、その後、正副委員長の案をお示しし、最終的な形の報告書案を配付したところでありますが、何点か訂正をさせていただきたい——文言の整理が生じたので、私のほうから訂正の箇所等を御報告申し上げます。

まず、1ページ、第3回の関係で「④市町村財政比較分析票」は、1票の「票」じゃなくて、表のほうの「表」にしてください。これが1点。

それから、2ページ、第10回の場合で、㊸、一番下から2行目になります。立野一丁目ということで、「事業総務」の後に「費」を入れてください。費用の「費」。もう一度言います。「立野一丁目土地区画整理事業総務」とありますけど、総務の後に「費」を、総務費でお願いします。

それから、同じ行なんですけど、括弧内に「一般管理」とありますけど、一般管理費——費用の「費」を入れてください。

それから、一番最後のページになります。委員名簿をごらんいただきたいと思います。御殿谷議員から始まっているんですけど、21年2月12日からとなっております。すべてからなんですけど、これを最終日「21年12月16日」に、これはすべての委員についても同じなんですけど、それを入れさせていただきたいと。最終日の任期というか、自動的に報告書ができ上がった段階で終わりになるということですから、いつまでということ、御殿谷議員の場合は、21年2月12日から21年12月16日、これはすべての委員に当てはまるということで入れさせていただきたいと。よろしいですか。

それが字句の訂正と追加ということでお願いをさせていただきます。

まとめのほうに、報告に当たる前に、何か皆様方で文書でもって御意見等あったと思うんですけど、今のところ意見等は文書では来ておりません。何か御発言があれば。

○委員（粕谷久美子君） 1点なんですけど、やはり字句のところなんですけど、3ページの下から4行目、「国や都の制度に対し、市民サービス向上の観点から、市の財政規模に比べると」——この「に」というところが、私はちょっと「に」ではないような気がするんですけど。

○委員長（森田憲二君） 「と」だとか「を」だとか。皆さん御意見をあればお願いします。

粕谷委員のほうは、何か御提案は。

○委員（粕谷久美子君） 前の「市民サービス向上の観点から」というところの文章と、「市の財政規模」というところが、何か文章が分かれているんだけど、つながるような文章になっているので、もしつなげるのであれば、「を」とか「と」を入れてというふうに私は思いましたので、ここで皆さんに協議していただければと思います。

○委員長（森田憲二君） それでは、議事進行上暫時休憩いたします。

午前 9時36分 休憩

午前 9時41分 開議

○委員長（森田憲二君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

それでは、この4行目から私のほうで読みますから、御指摘があったら御発言願いたいと思います。

まず、「市民サービス向上の観点から、市の財政規模に比べると、国や都の制度に対し、市の単独分が多くなり、財政負担が生じてしまう」ということ、ちょっと入れかえをさせてもらいましたけど、いかがでしょうか。おかしいですか。いいですか。

ほかにありますか。

この部分についてはちょっと入れかえということと、もう一点は、「市民サービス」がダブっていますから、後のほうの「市民サービス」をとるということで御理解していただけますか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森田憲二君） では、そのように取り計らいをさせていただきます。

それでは、重複しますかもわかりませんが、調査のまとめからむすびにあたってまで、副委員長をもって朗読をさせていただきます。

○委員（二宮由子君） それでは、「調査のまとめ」及び「むすびにあたって」の朗読をさせていただきます。再度皆様方で御確認をお願いいたします。

「調査のまとめ 1、市財政の状況について、市民にわりやすく毎年報告すべきである。

当委員会の調査において、他市における財政危機宣言とその後の対応についての状況を調査すべく近隣市の視察を行った際、行政が率先して市民に説明をし、理解を求める重要性を再認識した。当市でも今回、市財政に関する市民説明会が2回開催され、多くの市民が参加し、時間が足りないほどの質問がされた。このように、市民の意識が高まる中、市民に理解を求める為にも市民説明会の存在意義は極めて重要であり、今後とも定例化し続けるべきである。

2、長期を見据えた予算編成をすべきである。

総合計画、実施計画等、事業実施を盛り込む予算編成に至るまでには、様々な過程がある。今までは、経常一般財源の落ち込みによる歳入面の確保を、一般財源の支出の見直しや、財政調整基金等の取り崩し等で対応してきた。しかしながら、財政の硬直化など非常に厳しい現状にあり、財政の健全化が緊要な課題であることは論ずるまでもない。子や孫の世代まで、充実した行政サービスを享受できることが市民の願いであり、市民の理解を得ながら、財政の健全化を進め持続可能な財政運営を実現すること、長期を見据えた身の丈に合った予算編成をすべきである。

3、国や都へ現状に見合った制度改定の提言をすべきである。

地方行政を支える財政状況は、扶助費等の義務的経費の増大と共に、三位一体改革に伴う地方交付税の削減などによる一般財源の減少等、非常に厳しい状況にある。市民サービスの向上の観点から、市の財政規模に比べると、国や都の制度に対し、市の単独分が多くなり、財政負担が生じてしまう。

これからの市行政は、再び財政危機の轍を踏まないためにも、市財政負担の軽減等、現状に見合った制度改定を提言すべきである。」

次の4ページ、「むすびにあたって 平成21年2月12日より12月14日までの間、延べ13回にわたって調査を行い、7月21日には、他市への行政視察も実施した。

途中において正副委員長の交代、委員の変更、また、膨大な資料要求等、活発、かつめまぐるしい内容の委員会であった。最終的に調査結果を3項目に簡潔にまとめ上げることができた。これに関し、執行部及び担当部課長の協力に感謝を申し上げるものである。

今後とも、市民の負託に応え、議会として果たす機能を発揮し、市民の期待に応えるべく不断の努力を重ねていかなければならないと考える。

市議会としても行政に対し協力を惜しまない考えであるので、執行部においては、職員の意識改革を進めるとともに、予算編成や財政運営に当委員会の調査結果を十分に反映するよう望むものである。

以上をもって、市財政の状況に関する調査特別委員会の最終報告とする。」

以上です。

○委員長（森田憲二君） ありがとうございます。

これでまとめとさせていただきたいというふうに考えておりますけど、何か御発言がありましたらお願いします。

このまとめ等々よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森田憲二君） それから、最終日の委員長報告なんですけど、今副委員長をもって報告をさせた案文と同様な、そこまでは長くありませんけど、簡潔に御報告を申し上げたいと、委員長報告とさせていただきたいと。加えて申し上げますと、各会派にそれぞれ1冊というんですかね、資料を含め、議事録も含めて各部屋のほうには1冊は用意してあります。それから各議員さん方には資料、それから議事録を除いたものについてはすべてお配りをしたいというふうに考えております。ちなみに、どのぐらいの1冊になるかとありますと、それぞれお手持ちの資料まとめただけでもかなりの量になります。そういったことで、皆さんに御配付すればいいんですけど、資料、議事録等については各会派の部屋に1冊ずつということで御理解をいただければというふうに思っております。

そのような内容で、まだ何かございましたら御発言を願いたいと思います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森田憲二君） よろしいですか。

それでは最終的な確認ということで、意見がなければ決定をしたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森田憲二君） それでは、お諮りします。

市財政の状況に関する調査特別委員会の調査報告書につきましては、お手元に御配付申し上げました報告書並びに先ほど御意見等いただきましたものと若干差しかえて報告にかえさせていただきたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森田憲二君） 御異議ないものと認め、さよう決めます。

○委員（西川洋一君） まとめができてまして、これで16日の報告で終わりということになるんですけども、この委員会がつくられたときにいろいろ陳情もあり、まあその陳情そのものとはかくとして、議会として独自に調査する必要があるということで始めたわけですけども、調査結果をやはり市民の方に報告する場を議会とし

てつくる必要があるんじゃないかというふうに思いますので、協議をお願いしたいと思います。

○委員長（森田憲二君） 今西川委員のほうから御発言がありました内容について、皆様方から御発言をいただきたいと思います。御意見も含めて何かございますか。

それでは、私のほうで確認しますけど、今西川委員のほうの発言は、この委員会は16日で終わります。その後、市民に対して議会として報告並びにそういう説明会を開いたほうがよろしいんじゃないかという御意見ですよね。

○委員（西川洋一君） そうです。

○委員長（森田憲二君） その場合に委員会は解散します。ただ議会として報告するには、これは特別委員会では解散して何もありませんから、権限はございません。最終的には委員会として議長のほうに申し入れるということになろうかなと思います。あとは議長の判断だと思いますけど、今可能なのは、最終報告書の報告並びにそのような意見があったということを議長のほうに報告して、あとの対応については議長のほうの対応、当然議会報等々には多少なりとも入ってくると思いますけど、それ以外に各地域でというのかな、必要とあらば、どのような形になるかわかりませんが、ぜひ委員の方々には御協力を願いたい、その節にはお願いしたいというふうに私のほうから申し上げておきたいと思います。

結論から言いますと、この委員会の最終報告書の中に、市民に対する議会として報告する場所を設けていただければありがたいということで、議長のほうには申し添えておきたいと思いますが、よろしいでしょうか。ほかに。

○委員（御殿谷一彦君） 市民への説明という今お話があったわけですが、報告という話があったわけですが、報告の仕方としてはいろんなやり方があると思います。ホームページ上にこのようになったということ報告するのも一つの方法ですし、議会のホームページ、それから市のホームページ上も入りますので、そこでそこからリンクして飛んでいただいてこの報告を読んでもらうというのも一つの報告の仕方かと思います。報告の仕方はいろいろやり方があるということで、一応御認識をしていただければというふうに思っております。

○委員長（森田憲二君） ほかにございますか。

○委員（西川洋一君） せっかくこれだけの議論を進めてきたわけで、議会として市財政どう判断したんですかとか、当然市民の側からのそういう気持ちはあると思うんですよね。ですからやはり実際そういう場をつくっていろいろ報告していくと、まあどのくらい大勢の方が来ていただけるかどうかわかりませんが、そういう努力を議会側からもする必要があるんじゃないかと。その際、やはりだれが出ていくか、どの議員が出ていくかということになれば、やはり当然これまで議論進めてきた市財政調査特別委員会が、まあどちらかといえば議長の補佐役というか中心というか、そういう形でやっていく必要があるんじゃないかなというふうに思うんですよね。ですからそういう思いも込めて、議長にそういうことを、意見を申し添えたらいいんじゃないかと思いますが。

○委員長（森田憲二君） 確かに情報の報告というか、同じ情報の共有ということは、今の時代では当たり前だと思います。そういった意味では、文章にしないで口頭でもって議長のほうに申し入れをしたほうがいいのか、それとも委員会として報告書の結びのおまけではないんですけど、附則というような形で1行、幅広く議会として市民に報告すべきではないかと。これは当然議会報、それからインターネット等々であると思うんですけど、やはり顔の見える報告も必要ではないかということで、1行というかペラになると思いますが、報告書

の一番末尾になろうかと思えます。その辺は入れさせていただければと思うんですけど、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森田憲二君） よろしいですか。

では、その文言につきましては、正副委員長に御一任を願いたいと思えますけど、よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森田憲二君） では、そのように取り計らわせていただきます。

ほかに何か御発言ございますか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（森田憲二君） それでは、以上をもって平成21年第13回東大和市議会市財政の状況に関する調査特別委員会を散会します。長期間にわたりまして、御協力いただいたことに深く深く感謝申し上げ、また前委員長から引き継いで、またまた短かったんですけど、御協力を改めて感謝申し上げ、これで散会とします。

午前 9時54分 散会